



2025年 7月16日
第12号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第15号

「横浜線ワンマン運転について」に関する解明申し入れ 【全27項目】団体交渉を行う！⑩

YOKOHAMA LINE

19. ワンマン運転開始後の運転時分・停車時分・折り返し時間についての考え方を明らかにすること。
【会社回答】必要な時分は確保していく考えである。

組 合

会 社

☆基本的な考え方について

ワンマン運転に合わせて見直す考えはあるのか。 ワンマンだからではなく、お客さまのご利用状況や車両運用、乗務員運用を含めた見直しとなる。作業実態を考慮する要素はある。実態を見た中で検討していく考えである。 **ポイント！**

停車時分や折り返し時分を増やす場合、実際のお客さまの流動や作業実態に合わせて見直すということか。 見直す可能性はあるが、作業実態に収まれば見直さないこともある。

イベント多客対応に伴う臨時列車において、橋本駅から回送で出区した列車が小机駅からそのまま営業運転を行う場合、現状では小机駅での停車時分が僅少である。小机駅で停車時分の拡大は検討しているのか。ダイヤが確定してから検討する形になるのか。 時間内に収まるかどうかを見なければならない。定期列車でも見ていく部分であり、臨時列車においても同様の考えである。

☆南武線の慢性的な遅れに対する認識について

南武線ワンマン運転で遅れが慢性化しているが、このことに対する認識を示すこと。また、横浜線においても、ワンマン運転に伴う遅れは想定しているのか示すこと。 南武線において、報道されているような遅れについては「ワンマン運転によるものかどうか確認しています」と回答している。ツーマン運転時でも遅れは発生していたと思うし、現時点でも確認中である。横浜線については、基本的に遅れないダイヤを検討した中で、ワンマン運転実施に向けて調整していく考えである。

次期ダイヤ改正に向けて、トライアルや訓練のデータに基づいてワンマン運転要素を加味しながら改正し、遅れが出ないように努めていくことを確認してよいか。 準備をしていく中で、列車ダイヤや乗務員の作業実態等を勘案した上で検討していく。 **検証課題！**

☆段下げ交代の検討、桜木町駅折り返しについて

南武線の川崎駅で段下げ交代が行われているように、八王子駅ならびに東神奈川駅や桜木町駅での段下げ交代を行う等の考えはあるのか。 段下げを行うかどうかについては、区所と首都圏本部の運用計画で議論した中でどうするか結論を出す形になる。区所と首都圏本部双方の検討材料である。 **ポイント！**

ワンマン運転開始後の桜木町駅折り返しの取り扱いについて、現行の車掌が行っているドア扱いを運転士で行う場合、それなりに時間がかかる。桜木町駅での折り返しはどのように検討しているのか。 桜木町駅の折り返し設定時分は把握している。区所とコミュニケーションを図り、実態を見た中でどうしていくか検討していくことになる。 **検証課題！**

いつまでにどこへ要望を出していけばよいか。 今の議論でいただいたものも含め、箇所の中でのPT等でも意見を吸い上げている。作業実態を見た中で検討していく。

20. ワンマン運転開始後の行路数・乗務距離についての考え方を明らかにすること。
【会社回答】乗務割交番作成規程に基づき作成していく。

組 合

会 社

南武線同様にワンマン、ツーマン関係ないという認識なのか。 ワンマン運転だからではなく、規程に則った上で列車ダイヤや車両運用を総合的に勘案した中で作成していくことになる。

ワンマン運転に合わせて見直す考えはあるのか示すこと。 作業実態を見ながら検討していく。 **ポイント！**

明らかに運転士の負担が増えるが、このことに対する認識を示すこと。 作業が増える事実はある。組合側と認識は同じだが、一概には難しい。 **ポイント！**

【検証すべき課題】

- ・トライアルを通じたワンマン運転の作業実態（基本動作、乗降扱い）と列車遅延の検証！
- ・トライアルでの折り返し駅における作業実態の検証！

次号⑪へ続きます。